

# 箕面駅周辺整備方針 検討ワークショップ

## 第1回検討ワークショップの振り返り

ご出席頂いたのは33名でした。

ワークショップのアドバイザーとして、懇話会委員の近畿大学理工学部教授の久先生もお見えになりました。

STEP1/事業の背景や狙い、進め方などの確認

- ・ どんなことを目的に「箕面駅周辺」の整備を進めるのか？

事務局から「箕面駅周辺整備方針検討調査」について説明がありました。

駅周辺の公共施設は、機能や設備、景観等の面で課題を持っている。

施設更新の時期も近づいており、様々な計画で再生の方向性が示されている。

面的な一体整備の視点で、中心市街地に相応しい公共施設のあり方を検討する。

市民、地元関係者の意向を十分に盛り込む。

また、検討にあたって「注意すること」として、様々な制約条件についても解説がありました。前回の資料を確認しておいてください。

STEP2/実際にまちを歩いてみて、地域の現状や問題点を確認してみる

- ・ 4班に分かれて、実際に現地を歩いて、様々な問題点を確認しました。
- ・ マップにメモを書いたり、デジカメで現状を撮影したりしました。

今回は、この情報をもとに、現状と問題点を整理し、課題を導き出します！

STEP3/まちの点検結果発表

- ・ 出席されたみなさんそれぞれが、鋭い視点で地域を観察し、地域の問題点が明らかになってきました。
- ・ 短い時間でしたが、発表して頂くことで、問題意識の共有もできたと思います。

